



令和3年6月

夏です。今年も半分近く過ぎました。コロナが猛威を振るい人々を苦しめています。ケイズの周りには幸いにして何事も無く過ぎていますが、実はとても身近に危険な状態が迫っています。私たちに何が出来るのでしょうか？今まで同様、手洗い、うがい、消毒に、マスクの着用、それしかありません。しかしワクチンの接種が始まりました。これについて賛否両論のどちらのリスクが大きいのか？みなさんそれをよく考えて判断していただきたいと思えます。去年から、コロナの話ばかりに終始していますが、人類は昔からウイルスとの共存と戦いを繰り返して、これからもそれが続いて行くのです。皆さんこの事実をご存じかどうか知りませんが、ウイルスをこの世から消滅させることはできません。ワクチンで、一時的に抑え込むことは出来ませんが、しばらくするとまた、ウイルスは変異して人類に襲い掛か

つてきます。そして人類は、またさらに強力なワクチンを開発して、ウイルスを抑え込んで行くのです。この繰り返しは永遠に続くのでしょうか。この事実から逃れられない以上、新しいワクチンにすぐるより手立てはありません。そしてまた、明日を生きているのです。2年前にお便りで書いたひと綴り、思い出してみました。「人生は何事も為さぬには、あまりにも長いが、何事かを為すには、あまりにも短い」作家 中島敦 私はいったい今まで、何をして生きて来たのだろうか？何のために、何を目的に？そして何を待たのだろうか？何かを残すことが出来たのか？何も残っていないだろうか？自分を振り返り見つめ直す。つまり何もしないで何も考えずに生きていたら、なんと毎日が長く感じられる事か？しかし世の中の、お役に立つとか、そんな大それたことでなくても、自分のためにでも良いのですが、あれもしたい、これもしたい。思えば思う程、時間が足りないのです。私は自分がこの介護の仕事をしています、いったいどのくらい世の

中の役に立っているのだろうか？時々、思うのです。でも、微々たる力でも、少しはお役に立てているのだろうか？と思いながら、前向きに生きています。全てを、世のため人のために捧げる！なんていう善人ではありませんから、時に手を抜きます。それを自分がずるいとは思わずに、都合よく生きるといふ事でしょうか？しばらくお出かけを自粛していますが、お寺を巡り、手を合

わせる時、私は今の生き方で良いのでしょうか？そう思いながら手を合わせています。・・・合掌

令和3年6月おもしろ記念日

6月の誕生石は【真珠】

1 (火)	気象記念日	
2 (水)	横浜港開港記念日	
3 (木)	測量の日	
4 (金)	虫の日	
5 (土)	世界環境デー	
6 (日)	いけばなの日	
7 (月)	母親大会記念日	
8 (火)	バイキングの日	
9 (水)	ネッシーの日	
10 (木)	時の記念日	
11 (金)	傘の日	
12 (土)	恋人の日	
13 (日)	小さな親切運動スタートの日	
14 (月)	世界献血者デー	
15 (火)	信用金庫の日	
16 (水)	和菓子の日	
17 (木)	おまわりさんの日	
18 (金)	考古学出発の日	
19 (土)	太宰治生誕祭	
20 (日)	ペパーミントの日	
21 (月)	スナックの日	

か？しばらくお出かけを自粛していますが、お寺を巡り、手を合

22 (火)	ボウリングの日	
23 (水)	オリンピック・デー	
24 (木)	UFO記念日	
25 (金)	住宅デー	
26 (土)	露天風呂の日	
27 (日)	演説の日	
28 (月)	パフェの日	
29 (火)	星の王子さまの日	
30 (水)	トランジスタの日	

